

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0333
施設名	昭和保育園
施設所在地	東京都昭島市宮沢町2-28-18
法人名	社会福祉法人昭島愛育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

大きな木々や草花の豊かな環境に置かれた園であることから、日頃から慣れ親しんだ自然をテーマにすることとした。

2. 活動スケジュール

年間計画参照

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

電子黒板 (BenQ) 、ipad、お散歩車、スピーカー、デジタルカメラ、昆虫ケース、自然観察ボックス、図鑑等

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

年間を通し園庭や近隣における四季折々の草花や昆虫等に触れる中、子ども達から湧き上がる疑問や不思議に対し、様々な素材や道具を使い、より自然に対する興味関心が深まっていくよう積み重ねていった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

幼児が捕まえた昆虫を皆に見てもらいたい思いから玄関先に置き、送迎時の保護者や乳児に見てもらう事を喜び、見つけた状況や昆虫の生態について伝える姿もあった。田植えでは泥の感触を楽しみながらも、「これがお米になるの?」と泥の中で稲が育ちお米になることを不思議に思う声も上がった。どのようにこの先成長していくのかをBenQを利用し、大きい映像を見ながら気付けるよう繰り返し援助していった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

園庭で見つけた虫や育てていた野菜に付いていたアオムシ等、その生態に興味を持ち、「育てたい」という声から長期に渡り観察した。子どもたちが気づきや疑問に対して自ら調べ、探究を重ねる事を楽しんでいた。子どもたちが疑問に思ったり不思議に感じたこと、子どものつぶやきを保育士がキャッチすることや、興味を深める環境を整えることにより自発的な活動に繋がっていくと感じた。